

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
平成29年度事業点検・評価調書

5- -2

5-
-2

章	第5章 世界遺産を核とした魅力ある地域づくり	取組項目	ジオパークやジアスとの連携
節	・佐渡金銀山・関連地域資源を活用した島内及び全県的な魅力の発信	事業主体	佐渡市観光振興課
事業(施策)名	2 佐渡3資産情報発信広域連携	関連団体	県観光振興課、新潟市観光政策課、長岡市観光企画課、上越市観光振興課、県観光協会、佐渡観光協会
事業実施期間	H28～H34		
事業計画	[事業目的]	世界遺産に加え、ジオパークやジアス等関連地域資源を活用した複合的な魅力発信により、効果的な誘客を図る。	
	[事業内容]	ホームページや観光パンフレット、新聞、雑誌等各種広報媒体において、世界遺産のみならず、ジオパークやジアスのPRも複合的に行い、誘客効果の拡大を図る。	
⑨事業計画と実績	[29年度計画]	3資産を体験できる親子ツアーを実施する。 県内3ジオパーク(糸魚川市、津南町、佐渡市)連携で教育旅行誘致に向けた活動を計画する。 ホームページ、パンフレットによる情報発信を行う。	
	[29年度実績]	7月29日に3資産をめぐる親子モニターツアーを企画し、親子23人が参加した。 1月17日～19日首都圏旅行社や教育新聞社計6人が参加する3地域モニターツアーを実施し、3資産の周知を行った。 3地域をまとめた教育旅行誘致用パンフを作成し、首都圏を中心とする旅行会社に配布した。 11月15日～21日に新潟伊勢丹イベントにおいてジアスを担当課と連携し、佐渡の食と佐渡金銀山についてPRを実施した。	
課題・今後の取組	[課題]	佐渡金銀山がジオパークと世界農業遺産とどう関連しているか島民にも理解が進んでいないことから、関連性を簡潔明瞭に語る事ができるストーリー作りが必要である。	
	[今後の取組]	佐渡金銀山との関連性を簡潔明瞭にしたストーリーを構築し、佐渡の代表的な3つの観光資源を突破口とした誘客促進の取り組みを推進する。	
事業評価	[事業の達成度] (a・b・c)	当初計画に基づき、県内3ジオパークに関する自治体が連携する教育旅行誘致に取り組んだことから本評価とした。今後も関連性を持たせたPRを推進する。	
	[事業実施の効果] (a・b・c)		
	[総合評価] (A・B・C)		

a: 進んでいる。高い。
b: 概ね順調。概ね適切。
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。

110